



まだまだ気を抜けない！ 新型コロナウイルス感染症

令和2年10月7日
富山県感染症情報センター
(0766-56-5431 直通)
(0766-56-8142 細菌部)
(0766-56-8143 ウイルス部)

感染症発生動向速報

(令和2年第40週分・9月28日～10月4日)

《インフォメーション》

●新型コロナウイルス感染症

国内の新型コロナウイルス感染者数は、10月4日時点で85,339例となり、1,597例の死亡が確認されています。

県内では、今週新たに10例の感染者が報告され、10月4日時点の累積感染者数は422例です。

全国の感染者数は7月末をピークとして減少しました。しかし、9月以降は減少速度は鈍化しています。県内でも同時期の週あたりの感染者の報告が増加しています。

10月1日よりGOTOトラベル事業の対象に東京都が追加されたことから、人の移動が活発化し、感染リスクが高まる可能性があります。気を抜かず、感染対策を継続しましょう。今後も、人との距離を保つことで接触機会を減らす、マスクを着用する、手洗いなどの手指衛生を行う、3密（①密閉、②密集、③密接）を回避する、クラスターが発生しているような施設への立ち入りを控える等の感染対策を心がけることが重要です。

新型コロナウイルス感染症の初期症状は発熱、咽頭痛、咳など通常のかぜ症状と同様です。しかし、かぜと比較して、体のだるさが強く、その症状が長く続きます。また、症例によっては肺炎を起こし重症化します。強いだるさ、息苦しさ、高熱（38.0℃以上）等のいずれかがあり肺炎が疑われる方、高齢者や基礎疾患等がある方は、速やかに帰国者・接触者相談センターにご相談ください。発熱や咳など比較的軽い風邪の症状の方も、4日以上続く場合は必ず帰国者・接触者相談センターに相談し、指定された医療機関を受診してください。

《全数報告の感染症》

指定感染症 新型コロナウイルス感染症 10件

二類感染症 結核 3件（①20歳代、女性 ②80歳代、女性 ③90歳代、男性）

三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 2件（①第39週診断分：20歳代、男性、O157、VT1VT2
②10歳代、男性、O157、VT1VT2）

四類感染症 E型肝炎 1件（40歳代、男性）

レジオネラ症 1件（第39週診断分：70歳代、男性、肺炎型）

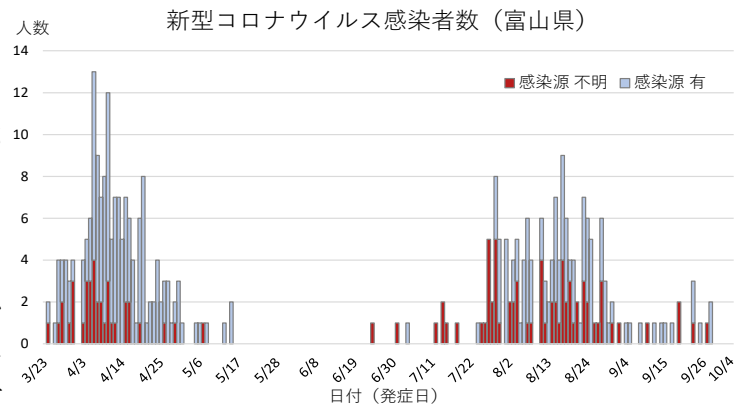
五類感染症 破傷風 1件（80歳代、男性）

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患

順位	疾病名	定点あたりの数	
		今週（増減）	先週
1位	感染性胃腸炎	1.86（↑）	1.69
2位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.07（↑）	0.21
3位	突発性発しん	0.66（↑）	0.62
4位	咽頭結膜熱	0.28（↑）	0.10
5位	ヘルパンギーナ	0.14（↑）	0.10
	流行性角結膜炎	0.14（↑）	0.00

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます
アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>



○感染症発生動向調査報告状況（令和2年第40週 令和2年9月28日～令和2年10月4日）

分類	疾患	今週報告分（第40週）					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	8				2	10	46	13	38	10	315	422
二類感染症	結核		1	2			3	13	4	29	8	28	82
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症					1	1			9		15	24
四類感染症	E型肝炎	1					1	3					3
	A型肝炎							9				1	10
	デング熱											1	1
	レジオネラ症							1		13	1	13	28
五類感染症	アメーバ赤痢									1	1	2	4
	ウイルス性肝炎											1	1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症							2		4	1	3	10
	急性脳炎							2		1		1	4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症									2		5	7
	後天性免疫不全症候群											1	1
	侵襲性肺炎球菌感染症							2		2		5	9
	水痘（入院例）							1	2	2		2	7
	梅毒							2		4		13	19
	破傷風			1			1			1		2	3
	百日咳										24	2	26
	定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ							625	290	892	567	1,190
RSウイルス感染症								2	5	26	4	37	74
咽頭結膜熱		4 1.00		3 0.38	1 0.25		8 0.28	95	56	114	9	83	357
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1 0.25	3 1.00	17 2.13	2 0.50	8 0.80	31 1.07	122	183	1,179	173	1,346	3,003
感染性胃腸炎		14 3.50	9 3.00	11 1.38	1 0.25	19 1.90	54 1.86	933	528	664	269	1,871	4,265
水痘			1 0.33	1 0.13			2 0.07	29	31	70	18	96	244
手足口病				1 0.13			1 0.03	18	3	29	8	55	113
伝染性紅斑						1 0.10	1 0.03	9	26	32		163	230
突発性発しん		1 0.25	1 0.33	9 1.13	3 0.75	5 0.50	19 0.66	31	24	169	62	156	442
ヘルパンギーナ		1 0.25		3 0.38			4 0.14	63	2	18	3	8	94
流行性耳下腺炎									8	6	4	14	32
流行性角結膜炎				1 0.50			1 0.14	1	6	9	2		18
細菌性髄膜炎										1		1	2
無菌性髄膜炎								1			1	5	7
マイコプラズマ肺炎								2	10	25	16	9	62
クラミジア肺炎												1	1
感染性胃腸炎（ロタウイルス）										2	2		4
インフルエンザによる入院患者（*）													0

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

* インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和2年第36週(8月31日)～の集計です。